

船輪

(財)伏木富山港・海王丸財団

第118号
2009年7月発行



船輪は(財)伏木富山港・海王丸財団の機関誌です

着任の挨拶

事務局次長
小栗 照一



4月の異動(平成21年4月1日)に伴い、財団法人伏木富山港・海王丸財団で勤務しております事務局次長の小栗です、どうかよろしくお願ひします。前職場(県の砂防課に3年間在籍)とは、仕事の内容がガラリと変わったことから、毎日が新しいことの連続で、少々戸惑いを感じながら、慣れない仕事に時間があっという間に過ぎていきます。

事務所では、海の貴婦人と呼ばれる帆船海王丸を背にして座り、さわやかな潮風と緑の芝生に囲まれたふれあいスポットで陽気に遊ぶ子供たちの元気な声を耳にしなが、ゆっくり作動するパソコンと奮闘している今日このごろです。

これからも、総帆展帆の日やイベント開催日には、天候に恵まれますよう願うとともに、ずっっと未長く、帆船海王丸が愛され親しまれ、この海王丸パークにおいでいただける、たくさんの皆様に、満足してもらえよう努めてまいりたいと思っています。

総務課主任
明野 賢一郎



この4月に射水市から当財団に向向してまいりました。着任以来2ヶ月が経ちましたが、まだまだ覚えなければならないことが多く、周りの方々にお世話になりながら、日々職務に勤しんでいます。

海王丸パークに来て以来頻りにチェックするようになったもの、それは天気予報です。着任早々のゴルフウィークに「ちびっ子天国in海王丸パーク2009」という大きなイベントがあり、また、最新練習船「銀河丸」も寄港して一般公開されるなど、ものすごい賑わいとなるはずだったのですが、4月末日は荒天となり、イベントは開店休業、年に10回しかない総帆展帆は中止、銀河丸も思ったほどの乗船見学者もないまま出港し、なんとも寂しいスタートとなってしまいました。しかし、5月に入って天候が回復すると、イベント会場に

は人があふれ、今年度2回目の総帆展帆日の海王丸一般公開では長蛇の列ができ、慌てて乗船口に入場整理のため走らなくてはなりません。海王丸パークで公開してから初めてのことだそうです。屋外である海王丸パークのイベントは天候に左右されることを痛感いたしました。それ以来、イベントが近づくと、天気予報をチェックしては、晴れてくれ晴れてくれと祈る日々が続いています。

さて、このたび海王丸の帆が8年振りにリニューアルされ、純白のまさに「海の貴婦人」となっています。ボランティアの方々のご協力で行われる総帆展帆でその美しい姿を見ることが出来ますので、皆様ぜひ海王丸パークにご来場ください。

業務技師
佐藤 敏夫



紫陽花の咲く初夏となりました。4月1日より中村の後任として参りました佐藤と申します。

初めての旧船であること、また久しぶりの帆船なので戸惑うことも多々ありますが、諸先輩達や若い人達の助言を受けて、勘を取り戻しつつ、頑張っております。

ボランティアの方々や小学生達と楽しくやっています。どうぞよろしくお願いいたします。

海事課 技術員
小川 泉



初鯉が食卓にのぼる初夏の訪れを感じるこの頃です。花の盛りも早くも過ぎて緑が色濃くなって鳥のさえずりも一層にぎやかになりました。春もとうに半ばを過ぎて暑からず寒からず、過ごしやすい季節となり富山の生活にも少しずつ慣れることができました。海王丸では小学生たちの海洋教室でとても楽しく忙しい日々を過ごしています。ボランティアのみなさんとは月に一度のペースで海王丸の総帆展帆もできています。最後に、海王丸財団での勤務は初めてなので皆様にはご迷惑をお掛けしますが、ご指導のほどよろしくお願いいたします。



海事課 技術員
鎌田 広志

4月1日付けで2回目の富山県勤務になった鎌田広志です。早いもので富山県に来てから二ヶ月以上過ぎました。仕事や観光など毎日楽しく過ごさせていただいています。まだまだ未熟なところもありますが、ご支援ご指導のほどよろしくお願ひいたします。



4月～6月 行事結果

船体塗装

4月6日から17日までの間、船体と係留鎖の塗装を行いました。真っ白に塗られた船体は新造船のような輝きを放っています。塗装業者はいかだを巧みに操って作業していました。



ボランティア宿泊研修(再訓練)

4月18日(土)、19日(日)にボランティア宿泊研修を行いました。32名の方々が参加され、今年一年間の安全作業のため、再訓練をしました。また富山商船高専商船学科の2年生4名のボランティア養成訓練も行われました。ベテランの方々に混じり緊張気味の4名でしたが、一生懸命訓練に参加していました。

総帆展帆

総帆展帆
今年度第1回目の予定日(4月26日)は、荒天のため中止となりました。

総帆展帆
5月4日は、天候に恵まれ総帆を展帆することができました。セイル更新後初の総帆展帆であり、真っ白なセイルが美しく輝いていました。展帆後、船内見学を待つお客さんで長蛇の列ができ、多くの方に美しい姿を見ていただきました。

天候 晴 参加人数 75名
展帆状態 総帆 スタート タック スクエアーズ

総帆展帆
6月7日は初夏の陽気に恵まれ、総帆を展帆しました。終日西風(すなわち逆風)だったのが残念でした。

天候 曇のち晴 参加人数 65名
展帆状態 総帆 スタート タック スクエアーズ

新ボランティア紹介!

6月までに次の方々が仲間に加わりました。どうぞよろしくお願ひします。

- 儘田 みち子 さん(ままだ みちこ)
- 儘田 万樹 さん(ままだ まき)
- 坂口 孝子 さん(さかくち たかこ)
- 石川 岬希 さん(いしかわ みさき)
- 田畑 龍ノ介さん(たばた りゅうのすけ)
- 丸山 莉紗 さん(まるやま りさ)
- 森 由衣子 さん(もり ゆいこ)

印の4名は富山商船高専商船学科2年生!!!

7、8、9月の行事予定

総帆展帆

日時: 7月20日(祝)
8月2日(日)
9月6日(日)
9月20日(日)
午前10時～(受付は9時から)
場所: 更衣 日本海交流センター 研修室
集合 海王丸第一教室

登檣礼

今年も海の日(7月20日)を記念して、帆船の最高儀礼である登檣礼(とうしょうらい)の実施を予定しています。海の日を盛大にお祝いするために、多くのみなさんの参加をお願いします。なお、登檣礼の訓練は次の日程で行います。訓練に参加された方のみで登檣礼を行っていただきます。

登檣礼訓練
日時: 7月5日(日)1300～
集合場所: 海王丸第一教室

パークフェスティバル

海の日にちなみ、海や船に親しんでもらうイベント、パークフェスティバルを開催します。

期間: 7月18日(土)～20日(祝)
内容: ミニ展帆・巡視艇の体験乗船・海王丸周遊
ボートクルーズ(7/18)
カッター・セイリング教室(7/19)
総帆展帆(7/20)
プレイランド・ふれあい広場・フリーマーケット&フードコート(期間中)

秋のファミリーフェスティバル

ファミリーフェスティバルを開催します。

期間：9月19日(土)～23日(祝)

内容：ミニ展帆(9/19)

総帆展帆(9/20)

カッター・セイリング教室

(9/21・22・23)

夜間公開

新湊花火大会が行われる8月2日(日)海王丸の夜間公開(最上甲板上のみ)を行います。海の貴婦人から夜空に広がる光のアートをご覧ください。夜間公開：8月2日(日)18:00～21:00



エコキャップ推進運動

昨年参加しているエコキャップ推進運動ですが、1月から6月の間に約5万個が集まりました。(今までの回収累計は約7万個になりました。)

皆様のご協力に感謝いたします。引き続きのご協力もよろしくお願いたします。

今年から海洋教室に参加するみなさんからもご協力いただき、ご家庭や学校で収集したキャップをたくさんご寄付いただいています。

*エコキャップ運動とは？

ペットボトルキャップを回収することにより、CO₂の削減に寄与し、キャップ売却益でワクチンを購入し、世界の子供達の命を救うために活用する運動。この活動を通じて地域活性化にも寄与することを目的としている。エコキャップ推進協会HP

<http://ecocap007.com/index.html>



NPO法人(内閣府認証)
エコキャップ推進協会
ECOCAP

セイリング体験

海に漕ぎ出し、爽やかな風とセイリングを楽しんでみませんか？

日時：7月19日(日)

9月21日(祝)

9月22日(祝)

9月23日(祝)

午前 0900～1150

午後 1300～1550

お知らせ

航海訓練所練習船「日本丸」寄港

高岡市伏木地区「伏木けんか山町おこし委員会」の要請で、高岡開港400年と伏木開港110周年を迎えることをお祝いし、独立行政法人航海訓練所練習船日本丸が寄港します。

寄港期間：8月13日(木)～17日(月)

場所：伏木万葉ふ頭

イベント：入港歓迎式 8/13 1100ごろ

セイルドリル(操帆訓練) 8/15

一般公開 8/16

詳細は下記HPへ

<http://www.kohkun.go.jp/>



北國銀行新湊支店の甲板ボランティア参加

5月16日北國銀行新湊支店の行員9名の方がCSR(地域社会への貢献活動)の一環として海王丸で甲板ボランティアに参加しました。真鍮磨きで始まり、ロープの新替えの手伝い、そして最後は甲板流しとみっちり3時間作業していただきました。展帆ボランティアに興味を示された方もいらっしゃいました。



北國銀行CSRについては

<http://www.hokkokubank.co.jp/>

富山商船高専との合同実習その2

4月16日から毎年実施している富山商船高等専門学校国際流通学科の海洋実習が行われました。

全5日間にわたり行われた実習では、登槽訓練、展帆(作業)、キャプテンの講義などを実施しました。



ボランティア投稿

セーラーズ・マット作製記

ボランティア No471

渡辺 博英

先日、家の中を片付けていたら 10 年程前のアンペンディングセール時にいただいたロープが出てきました。いただいた当時は玄関マットでも編もうと思っていましたが、なかなか実行できなかったのをこれを機に作製に挑戦してみました。作製開始前に妻より洗濯指令が出ましたので、洗濯ネットに入れて近所のコインランドリーで洗濯しました。ちなみに自宅の洗濯機の使用許可は下りませんでした。

マットは日本丸記念財団発行の「結び KNOTS」という冊子を参考にして、短いロープでナポレオン・マットを、長いロープでセーラーズ・マットに挑戦しました。両者の違いは輪の数がそれぞれ 8、10 と異なる点にあります。ナポレオン・マットは短いロープを使用したので 1 時間程度で完成しました。問題は長いロープでのセーラーズ・マット作製です。

ロープは実測していませんが 20~30m 程度と長く、取り回しに苦労することが予想できたので、まずロープを取り回しやすくように束ねて、編み始めはできるだけ大きく編んでいきました。編んでいる途中に、実は編み方がまちがっていたことが判明し、気を取り直してやり直しました。

ひとつおりマットの形に取り回した後、締め込み作業に入りました。この時、どのように締め込むか悩んだ末に、ロープの束になっている部分を同時に送り込んでいくことにしました。どんどん送り込んでいくと次第にマットに近づくかと思いきや、ロープが長いためになかなか思うような形状になりません。途中、疲れたので休憩を取り、さて再開、と思ったけど、どっち向きに送り込んでいたかわからなくなりました。これを教訓にロープの先端と末端を決めて、先端方向に取り回すことにしました。

その後しばらく作業を続けましたが、それでもなかなか思うように締め込まれず、おかしい、と思っていたら末端も送り込んでおり、ただロープをぐるぐる回しているだけと判明、末端は動かさないことを肝に銘じました。

そうこうしていると次第にロープの束の部分が四重、五重と太くなり、マットの完成が間近であると実感しました。ひとつおりロープの締め込みが完了し、部分的に形を整えて何とか完成しました。

私の場合、毎日 1 時間程度の作業で 5 日間で完成しました。最初はもっと長期戦になると思っていたので

すが、編み始めると実に楽しく、毎日続けることができました。

マットの製作はやっているうちにどんどんおもしろくなっていきます。単純作業ですが、それゆえに奥が深い感じがします。また廃材利用にもなり、環境にもやさしい作業です。短いロープを使用すれば 1 時間程度で済む作業なので、海王丸の昼休み時間で完成させることも可能です。ボランティアがマットを作製する風景を昼休みに一般公開、あるいは一般の方に作製指導、というのもおもしろいかもかもしれませんね。



締め込み前のセーラーズ・マット



ナポレオン・マットとセーラーズ・マット

編集後記

季節は春から夏へ移り変わろうとしています。木々の緑も深みを増し、空の色まで違って見えますね。北陸の夏は熱い...いや暑いと聞いています。しっかり対策をして体調など崩さないようにしましょう。

4 月末に銀河丸が海王岸壁に入港しました。久しぶりに練習船の雰囲気を感じました。今年 8 月には日本丸が伏木港に入港します(高岡開町 400 周年)。皆様ぜひ足を運んでみてください。(も)



舵輪 第 118 号

発行日 2009 年 7 月

E-mail

by-the-wind@

kaiwomaru.jp

(財)伏木富山港・海王丸財団

〒934 0023 富山県射水市海王町 8 番地

TEL 0766-82-5181

FAX 0766-82-5197

URL <http://www.kaiwomaru.jp>

